

## 第 48 回技能五輪全国大会 「情報ネットワーク施工」職種予選会競技課題(メタル部門) 【日本一決定戦(メタル)】

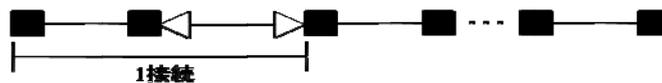
### 1. 競技時間

- (1) メタル課題...45分(準備作業 15分、接続作業 30分)
- (2) 光課題.....75分

### 2. 課題内容

#### (1) メタル課題

- (1)本競技は、U/UTP ケーブルをモジュラジャックとモジュラプラグの接続により、より長く接続することを競う。接続数が多いものを上位とする。
- (2)両端プラグ成端のパッチコード、両端ジャック成端のツイストペアケーブルを作成し、各々を接続する。



■ : モジュラジャック、△ : モジュラプラグ

図 1 作成課題イメージ

- (3)開始端と終端はモジュラジャックであること。
- (4)パッチコード、ツイストペアケーブルの長さは約 0.3m とする。
- (5)結線はいずれも T568A とする。
- (6)モジュラジャック及びモジュラプラグは持参すること。モジュラジャックは NR3061(パナソニック 電工)、モジュラプラグは Cat.5e (型番任意) とする。ケーブルは U/UTP(Cat.5e)とし、単線型、撚り線型とも通信興業製ケーブルを支給する。
- (7)競技開始前に、モジュラジャックの IDC キャップを外しておくことを禁じる。
- (8)同一作業(外被除去など)を複数のケーブルにまとめて行うことを禁じる。
- (9)ワイヤマップ試験を行いエラーが発生した場所で断線していると判断する。また、ジャックの成端不良や不適があった場合には、接続数を 1 減ずる。
- (10)接続タイム開始時は、作業椅子に座って、いつでも作業開始ができる状態にしておくこと。
- (11)作業台、作業椅子の使用は自由とする。
- (12)開始端が判別できるようにラベリングすること(その他は必要ない)。
- (13)競技中にトラブル等が発生した場合は、挙手のうえ、競技委員に申し出ること。
- (14)別添の競技ルールを参照すること。それ以外の作業については、各競技者が工夫をして行ってよい。
- (15)上記以外のルールについては、第 47 回技能五輪全国大会の課題 5 に準ずる。

## (2) 光課題

図 2 を参考にして、支給された作業板（表面）上において、以下の光ケーブルの配線施工に関する作業を行いなさい。ただし、作業手順は実際の施工手順を考慮して作業を行うこと。

- (a) 露出配線用用品及び心線収納トレイを作業板（表面）上の適切な位置に配置する。
- (b) 光インドアケーブル A 及び B を心線収納トレイ A へ導入する。
- (c) 光インドアケーブル A と光インドアケーブル B を心線収納トレイ A 内で融着接続（2 心）し、余長を収納する。このとき、光接続箱に収納する光インドアケーブル A 及び B の合計口出し長は 1m 以上とすること。また、光ファイバ心線をねじれなく収納するとともに、心線の曲げ半径は 30mm 以上とすること。
- (d) 心線収納トレイ A、B 間を、露出配線用用品を用いて配線する。
- (e) 光インドアケーブル B の他端を 1m 以上口出しして、指定された線番 1 心に現場組立型 SC コネクタを 1 個取り付けること。

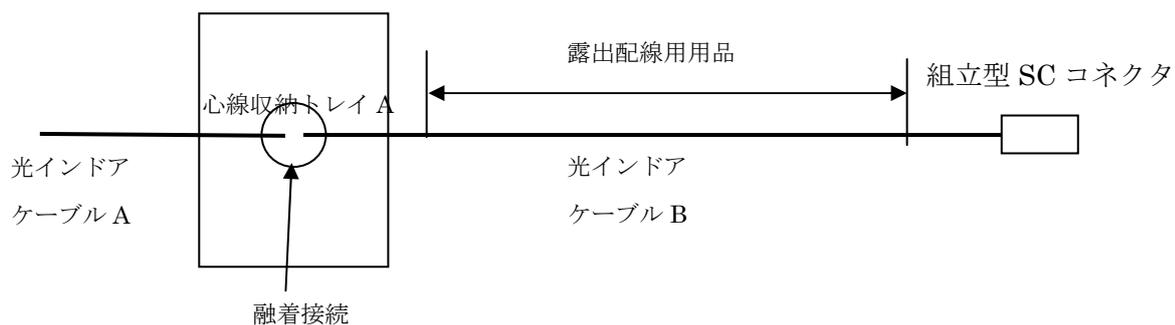


図 2. 光ケーブル配線施工作業